

標題 : 2025年度 自治労現業セミナーの開催について（その1）

発信番号 : 自治労発2024第1092号  
発信日付 : 2024年9月17日  
宛先（団体） :  
宛先 : 各県本部委員長様  
送信者（団体） : 全日本自治団体労働組合  
送信者 : 中央執行委員長 石上 千博

連日のご健闘に敬意を表します。  
現業評議会は、現業・公企統一闘争をはじめ、さまざまな取り組みの推進をはかり、課題解決にむけ取り組みを進めています。取り組みの一環として、2025年度現業セミナーを下記の通り開催いたしますので積極的なご参加をお願いいたします。

## 記

### 1. 開催趣旨

少子・高齢化が進むとともに、人口減少や地域の過疎化が加速している中、各自治体では、多くの課題を抱えている。そのような中、国では地方創生の名のもとに地域活性化の取り組みを推進しているものの、安易に民間に委ねている自治体が多く存在し、自治体政策そのものが民間頼みへと陥っている。

自治体政策を進めるにあたり、地域住民を巻き込み、自治体職員が責任をもって、遂行することが必要であることから、現場を熟知し、住民に身近な現業職員が積極的に取り組みを進めていくことが求められる。

今回のセミナーでは、現業職員だからこそ対応できる業務を考え、地域や住民から必要とされる現業職場を再確認し、今後の人員確保や安易な民間委託阻止などのさまざまな取り組みに繋げていく。

### 2. 日 時

2024年11月23日（土・祝）13：00～16：00

### 3. 場 所（対面参加の場合）

A P 市ヶ谷  
〒102-0076 東京都千代田区五番町1-10 市ヶ谷大郷ビル6階「C」会議室 [電話]  
03-3511-3109  
<https://www.tc-forum.co.jp/ap-ichigaya/access/>

### 4. 日程概要

12：30～ 開場（受付開始）  
13：00～ 開会、主催者あいさつ  
13：10～ セミナー基調提起  
13：20～ 講演①「住民が必要としている自治体政策について」（仮称）  
講師 風間 直樹さん（元『週刊東洋経済』編集長）  
14：30～ 休憩  
14：45～ 単組報告①「安易な民間委託の阻止にむけ」（仮称）  
報告者 縄田 大輔さん（自治労東京都庁職員労働組合）  
15：15～ 単組報告②「新規採用再開にむけた取り組み」（仮称）  
報告者 早坂 正憲さん（仙台市で働く労働組合連合会）  
15：45～ 単組報告に対する質疑応答  
15：55～ まとめ  
16：00 閉会

### 5. 開催方法

対面・ウェブ双方から参加可能なハイブリッド開催とします。  
資料等は後日発文でご案内します。

ミーティングID：836 3355 3310

パスコード：053967

招待URL : <https://us02web.zoom.us/j/83633553310>

6. 現業評議会三役・常任幹事

別途発文で参加要請を行います。以下の参加報告は不要です。

7. 参加申し込み

県本部担当者は、11月13日(水)までに下記のアドレスより参加者のご登録をお願いします。なお、参加者ごとに「参加方法」のご報告もお願いします。

<https://jichiro.cybozu.com/k/689/>

8. その他

本セミナーへの本部からの費用負担はございませんので、よろしくお願いします。

9. お問い合わせ

自治労本部総合組織局現業評議会 吉村・唐牛・佐藤(03-3263-0276)までお願いいたします。